

# 第2回東京都脳卒中救急搬送体制実態調査の実施について

## 調査の実施について

- 1 目的  
東京都脳卒中救急搬送体制について、その運用状況や課題を把握し、今後の脳卒中患者の救急搬送と急性期医療の充実に向けた検討に資する。
- 2 調査期間  
平成24年2月13日（月曜日）8時30分から  
平成24年2月20日（月曜日）8時30分まで ※救急隊覚知（119番通報）時刻
- 3 調査対象  
調査期間中に、東京都脳卒中急性期医療機関及び東京都指定二次救急医療機関へ救急隊が搬送した全事案を対象とする。  
  
◇医療機関：256施設（予定）（東京都脳卒中急性期医療機関、東京都指定二次救急医療機関）  
◇救急隊：235隊（予定）（東京消防庁、稲城市消防本部）

## 調査票について

### <調査票の検討のポイント>

- ◇第1回目の調査票からの大幅な改変は行わない。
- ◇記入に迷うような項目については、記載方法の見直しや文言の整理を行う。
- ◇救急隊記入欄については、転送や転院搬送についての項目を整理する。
- ◇三次救急を選定する場合と脳卒中判断を行う場合を区別できるようにする。
- ◇観察項目は脳卒中と判断しなかった場合にも記入することとする。

### <評価検証部会でのご意見>

- ◇「医療機関での適切な治療」についての評価検証が必要ではないか。
- ◇CT等の開始時刻の項目を追加してはどうか。
- ◇t-P A投与時刻の項目を追加してはどうか。
- ◇その他の症状の項目に視覚障害の有無の項目を追加してはどうか。

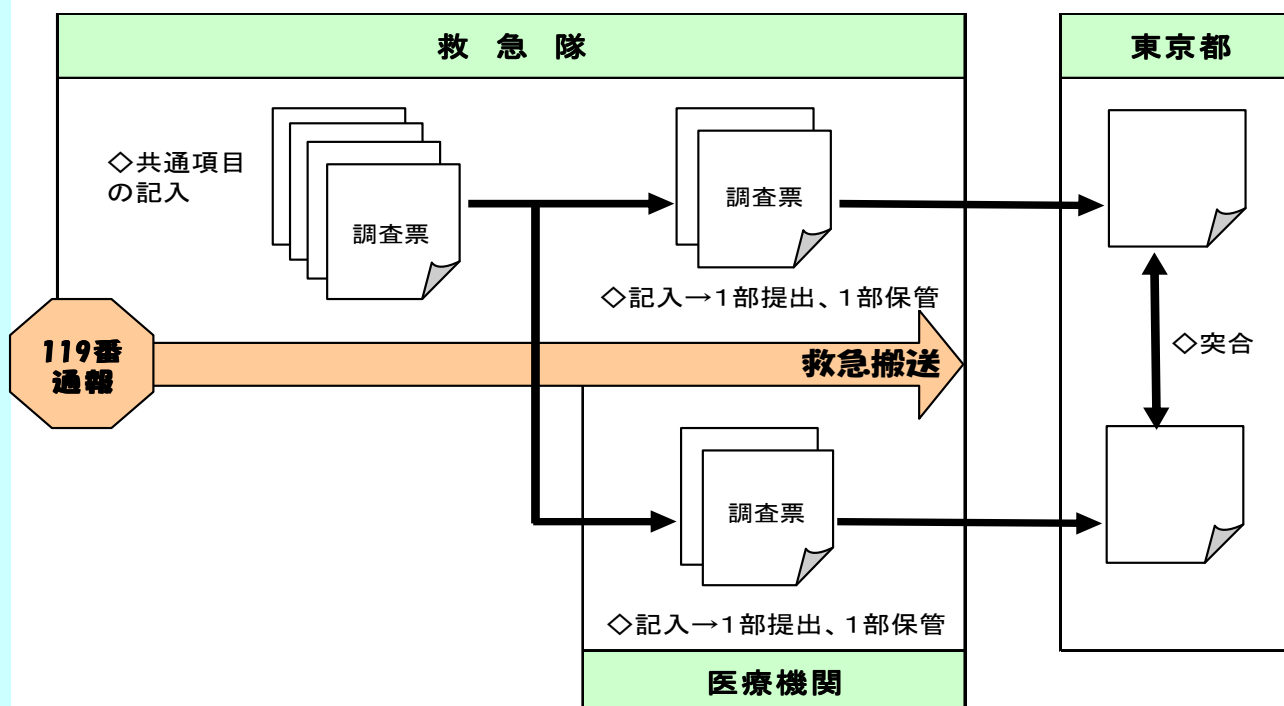
### <救急隊記入欄の主な変更点>

- ◇G欄・H欄 転院搬送の場合と転送の場合を整理した。
- ◇I欄 突然の激しい頭痛の有無等を記入する項目を追加した。
- ◇J欄 脳卒中判断の場合わけを行った。
- ◇K欄 観察項目の文言整理を行った。

### <医療機関記入欄の主な変更点>

- ◇D欄 確定診断名をコード表より選択記入にした。
- ◇F欄 発症日時について、場合わけを行った。
- ◇G欄 CTもしくはMRIをとった場合の開始時刻の項目を追加した。
- ◇H欄 治療内容について、t-P A投与開始時刻の項目を追加した。
- ◇I欄 転帰について、入院した場合のリハビリ開始日の項目を追加した。

## 調査イメージ



## 今後のスケジュール(予定)

- ◇平成24年1月中旬 各医療機関へ、依頼文、調査票（院内周知用）を送付
- ◇平成24年1月下旬 東京都脳卒中救急搬送体制実態調査 急性期医療機関むけ説明会
- ◇平成24年2月13日～20日 調査実施
- ◇平成24年2月29日 医療機関から都への調査票（1枚目）提出期限